

多機能還元水 除菌能力比較表



同じ面積の対象を同量の洗浄液を使って洗い流し、
それぞれをクリーンルーム用クロスで拭き取り、
洗浄後の除菌能力と24時間後の菌の繁殖についてATP拭き取りを実施。
実際の現場の環境に近い（汚染物質＋菌の除去）試験です。

洗浄液	除去能力 (平均)	元々の菌数を100とした <u>24時間後の平均の菌数</u>
水道水	23%	100→623
ナノバブル水	33%	100→189
次亜塩素酸水200ppm原液	55%	100→ 153
多機能還元水1000倍	82%	100→ 48

洗浄後24時間経過しても多機能還元水はやる前の48%菌数を抑制。

次亜水は153%繁殖していることが分かります。

洗浄→除菌の2工程を1工程にでき時間を短縮